

アンケート（第3回）結果は下記のとおり

Q1：玉村町役場⇄駒形駅の間を走行する運行便がある場合、片道の運賃の金額はいくらが適切だと思いますか。

またいくらまでなら利用しますか。

結果

	生徒①	生徒②	生徒③	生徒④	生徒⑤	生徒⑥	生徒⑦	生徒⑧	生徒⑨	平均
適切だと思う金額(円)	450	180	150	500	500	400	120	200	250	305
利用しても良いと思う上限の金額(円)	500	250	250	200	250	400	200	250	350	294

Q2：玉村町役場⇄駒形駅の間を走行する運行便の定期券がある場合、定期券を希望しますか

※1ヶ月定期の場合、片道運賃×2×30日×0.6の金額を想定（※往復の場合）

※片道運賃はQ1の適切だと思う金額を想定

※希望の時間の便が利用できることを想定

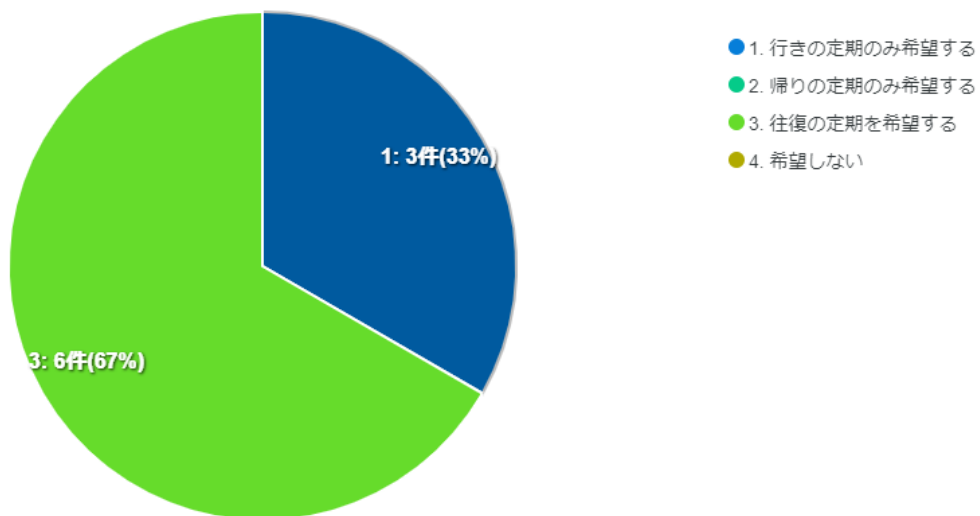
○行きの定期のみ希望する

○帰りの定期のみ希望する

○往復の定期を希望する

○希望しない

結果



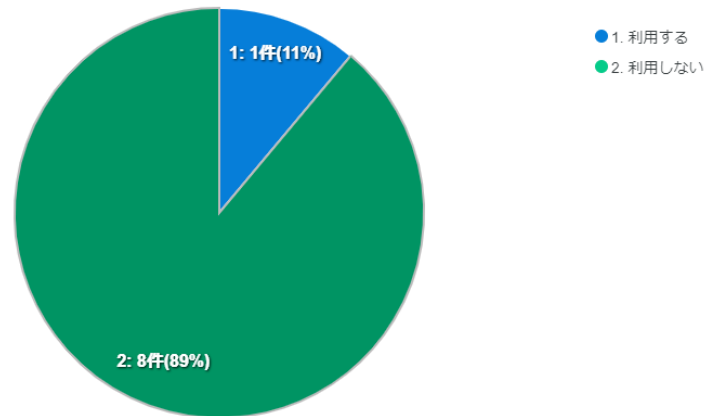
Q3 : 現在、玉村町役場から駒形駅の間をタクシーを借り上げて運行していますが、片道タクシー1台あたりの運賃は3,630円かかっています。1台あたり3名の利用があるので、1人あたり1,210円の費用がかかっています。

もし、片道1,210円の運賃がかかる場合、毎日通学に利用しますか。

☐ 利用する

☐ 利用しない

結果

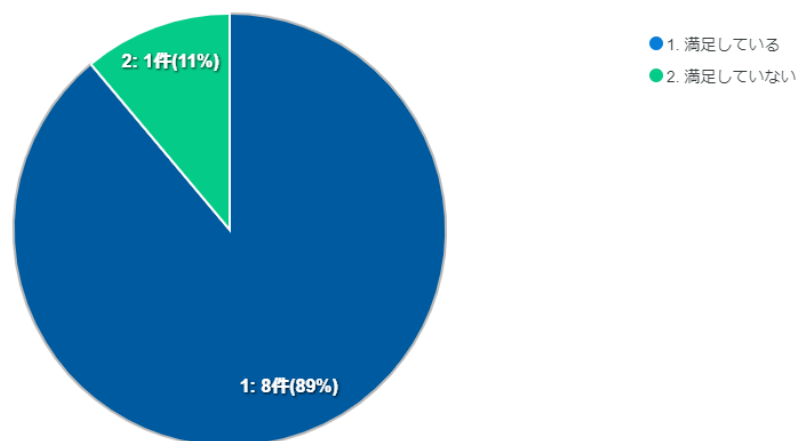


Q4 . 現在、駒形駅通学支援事業実証運行において、利用しているタクシー車両について満足度を評価してください。(2段階)

☐ 満足している

☐ 満足していない

結果



Q5 : Q4 で上記の評価をした理由を記入してください

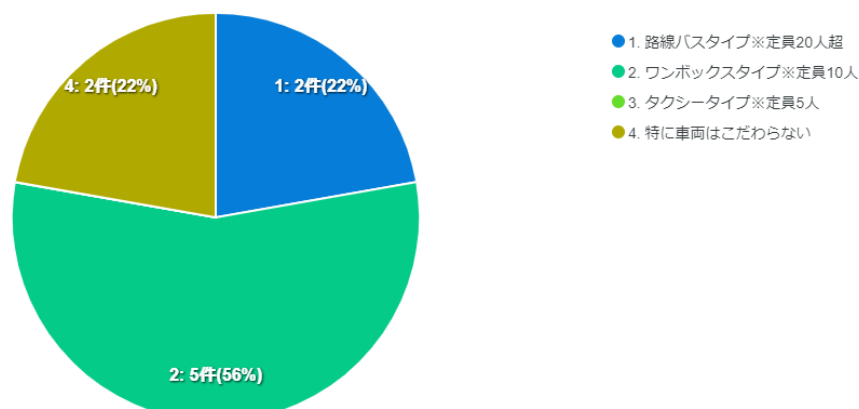
結果

- 自転車通学となると駒形駅まで片道 30～40 分かかり、天候に左右される。玉村町は駅も無くバスの本数も少なく学生にとっては不便。なので、今回の実証実験は大変有り難い。
- 車両が清潔に保たれ、適温に管理されているから。運転手の方々も親切でいつも丁寧に対応してくださるから。
- 荷物をトランクに乗せてくれる運転手さんがいたり丁寧送ってもらえるから。
- 前橋駅から玉村町役場のバスを普段利用していたので、費用面でとても助かっています。気になることとして、7 時 5 分発が数分遅れていることがあると言っておりましたので、揃うまで待つようなこともあるのかもしれませんが、定刻でお願いしたい部分です。
- 狭い時があるため
- 親の送迎で駒形駅を利用しています。残業など遅くなる時もあり、その際は前橋駅からのバスを利用していました。しかし、前橋駅から玉村町行きのバスは本数が少なく、待ち時間がかなり発生してしまいました
- 風が強い時期で朝晩薄暗くなるので、両親も安心出来るのと玉村から駒形駅は意外に距離がある中で常に安全運転で予定時間内に運行してくれてるので非常に助かります。
- 車内温度が適切であるから
- 毎日のことなのでこのバスの制度は本当にありがたいです。もしバスが開通になった場合には是非継続して利用をしたいと思います。

Q6. 玉村町役場⇄駒形駅の間を走行する運行便がある場合、どの車両が適していると考えますか。下図を参照し選んでください(※複数選択可)

- 路線バスタイプ※定員 20 人超
- ワンボックスタイプ※定員 10 人
- タクシータイプ※定員 5 人
- 特に車両はこだわらない

結果



Q 7 : Q6 の回答した理由を記入してください

結果

- 駒形駅を利用している学生が多い為、バスタイプが一番適していると思う
- 車両にこだわらなくても運賃が高くなければ使用するから。
- “実証実験で利用している全体の人数が分からないので、なんとも言えませんが、希望人数が乗れる大きさで良いと思います。もし、バスのような定期便が運行したら、通勤でも使う人もいるのでは、と思います。”
- “タクシーは利用者同士の距離感が近く、慣れるまで苦労したようです。利用する側の希望としてはワンボックスタイプより大きいものにはなりますが、バスを運行するほど利用者がいないのでは？とも思う部分もあります。”
- 人数に見合っているから
- どのようなタイプのバスでも需要で変わるのではないかと思いますので、返答は難しいです
- 1回で20人までは利用する人がいないかと思いますので、経済的10名タイプが良いかと思いました。
- 学生だけでなく、会社員の方なども利用すると仮定するとある程度の定員数の車両が適切なのではないかと考えたから
- “バスの時間帯などにやって乗車人数の変動も予想される為。どの車両に関わらず、バスの運行がある事が本当にありがたい。町内から通う通学方法や学校の選択肢が広がると感じています。”